

デジタル温度調節器 デジサーモ DT-01, 02

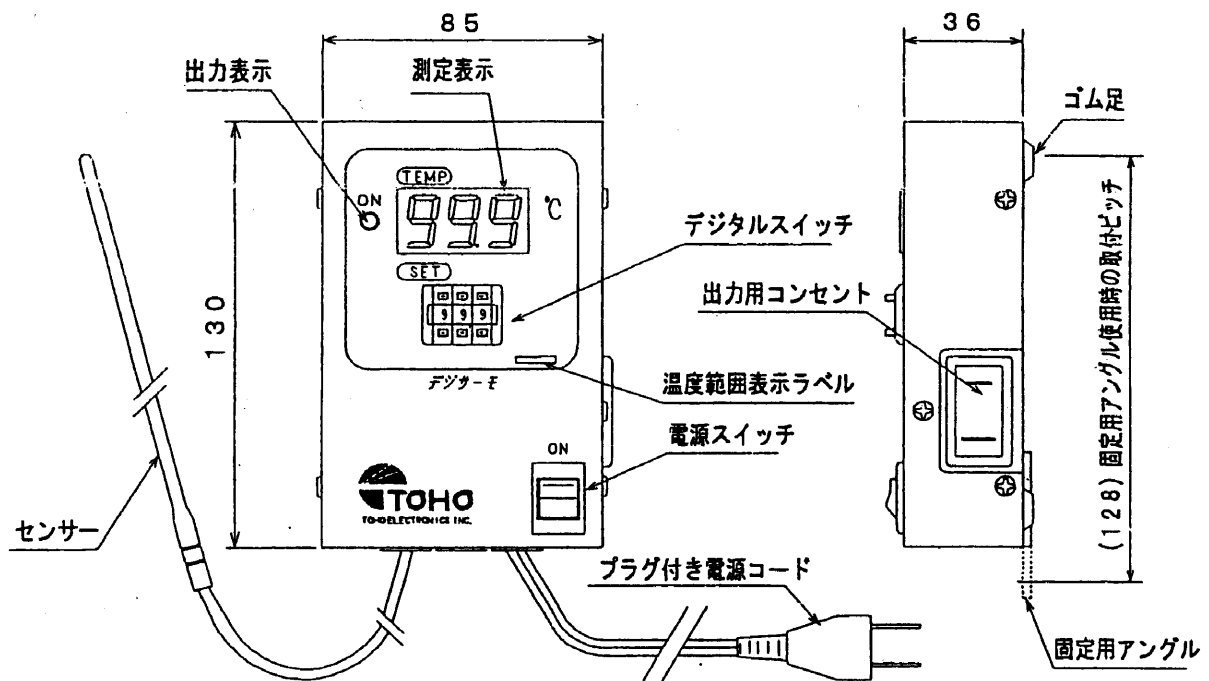
取扱説明書

1. はじめに

このたびはデジサーモをお買い上げいただきありがとうございます。この製品は、出力用コンセントにヒーター等（抵抗負荷）を接続し、対象物の温度をセンサーで（測温抵抗体）測定し、設定した値に制御する温度調節器です。卓上または壁掛けでご使用いただけます。

- この取扱説明書は、ご使用になる方にお届けねがいます。また、大切に保管してください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写、転載することを禁じます。
- この取扱説明書の内容は、将来予告無しに変更することがありますので、ご了承ください。
- お客様が当製品を使用された結果に生じた不具合等に関して、その責を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

2. 外形寸法及び各部の名称



3. 設置

壁掛けにてご使用の場合は、固定用アングルの皿ビス2本をドライバーで外し、アングルを180°回してから、再び皿ビスを固定してから使用してください。

- ・粉塵の多いところ、腐食性ガスの発生するところでのご使用は避けてください。
- ・衝撃や振動の多い場所は避けてください。
- ・ノイズの発生する機器（コンプレッサーなど）の近くでは使用しないでください。

4. 定格及び性能

・制御部

入力

温度検出部	白金測温抵抗体 JPt100
温度表示範囲	DT-01: -9.9~+99.9℃ DT-02: -10~+250℃
設定温度範囲	DT-01: 0~99.9℃ DT-02: 0~199℃
設定方式	3桁デジタルスイッチによる設定
設定精度	DT-01: ±1%F.S (但し、0~99.9℃の範囲内に限る) DT-02: ±1%F.S (但し、0~199℃の範囲内に限る)

・表示部

表示方法

3桁赤色7セグメントLEDによる表示

表示精度

DT-01: ±1%F.S+1digit (但し、0~99.9℃の範囲内に限る)
DT-02: ±1%F.S+1digit (但し、0~199℃の範囲内に限る)

出力表示

パネル部: φ5赤色LEDによる表示 出力ON時点灯、OFF時消灯

・制御部

制御方式

ON/OFF 二位置制御

調節感度

約0.3%F.S

・出力部

出力方式

2Pコンセントによる電圧出力 (リレー接点によるON/OFF)

出力定格

AC100V (電源電圧) 最大10A (抵抗負荷)

・一般仕様

電源電圧定格

AC100V±10% 50/60Hz 共用

消費電力

約4VA (無負荷時)

使用周囲温度

-10~+50℃ (但し、結露及び氷結しないこと)

使用周囲湿度

35~85%RH

重量

約720g

・センサ

素子

型式

白金測温抵抗体 JPt100 C1604-1989 JIS O. 5級 3線式

保護管

材質

SUS316 φ4 250mm

使用温度

常用: 0~200℃ 瞬間値 -10~250℃

リード線

材質

耐熱ビニルキャブタイヤコード 2000mm

使用温度

常用: 80℃ 瞬間値 100℃

安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやこの製品をお使いになる方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、ご使用の際に守っていただきたい事項について「シンボルマーク」で表示しています。このマークの意味を十分にご理解の上、お読みいただくようお願いいたします。



警告

この表示で記載されている項目を無視して、誤った取扱をしたときには死亡や重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示で記載されている項目を無視して、誤った取扱をしたときには傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害の発生や、機器の故障が想定される内容を示しています。

シンボルマーク

	記号は注意の内容があることを示し、記号内に具体的な注意内容を示しています。
	記号は禁止の行為であることを示し、記号内に具体的な禁止内容を示しています。
	記号は行為を強制または指示する内容を示し、記号内に具体的な指示内容を示しています。



警告



- 電源はAC100V以外の電圧で使用しないでください。
・火災、故障、感電の原因になります。



- 漏電ブレーカ等の保護機器のある電源をご使用ください。
・火災、故障、感電の原因になります。



- この【温度調節器】の消費電流は、接続するヒーターにもよりますが最大で10Aです。単独のコンセントをご使用ください。また、突入電流のあるヒーターをご使用の場合はその電流値が10Aを超えないものをお使いください。
・コンセントの定格を超えると火災の原因になります。



- 電源コードを加工したり、無理に変形させたり、重い物をのせたりしないでください。
・火災や感電の原因になります。



- この【温度調節器】に水をかけたり、ぬらさないようにご注意ください。
・火災や感電、故障の原因になります。



- 揮発性、引火性のあるものの近くでは、使用しないでください。
・爆発や火災の原因になります。

- この【温度調節器】を分解したり、修理、改造はしないでください。
・火災や感電、故障の原因になります。
- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線等）『販売店』に交換をご依頼ください。
・そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
- 異音や変な臭い、煙がでているなどの異常な状態のまま使用すると、火災や感電の原因になります。
直ちに電源スイッチを切り、本体からでている電源プラグをコンセントから抜き、出力コンセントに接続されているヒーターのプラグを抜いて、異音、臭い、煙が無くなるのを確認して、『販売店』へ修理依頼してください。
・※お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- この【温度調節器】を落下させたり、本体を破損させた場合には、直ちに電源スイッチを切り、本体からでている電源プラグをコンセントから抜き出力コンセントに接続されているヒーターのプラグを抜いて、『販売店』へ連絡ください。
・そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。
- -10℃から+50℃の範囲以外の周囲温度、85%を超えた湿度の環境、氷結結露する所、直射日光があたる所でのご使用、保存はしないでください。
・故障や本体が変質して火災の原因になります。
- センサーは、制御させたい対象物に確実に取り付けてください。
・センサーが対象物からはずれていると、思わぬ温度上昇により火災の恐れがあります。

注意

- センサーのコードを加工したり、無理に変形させたり、重い物をのせたりしないでください。
・故障の原因になります。
- 電源コード、センサーコードを熱器具に近づけないでください。
・コードの被覆が溶けて火災、故障、感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグや出力コンセント側のプラグの抜き差しや電源スイッチの操作をしないでください。
・感電や故障の原因になります。
- センサーの保護管に重い物をのせたり、落としたり、無理に曲げたり、つぶしたりしないでください。
・故障の原因になります。
- ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 廃棄は専門の業者に依頼してください。



東邦電子株式会社

本社・営業部 〒229 - 1125

神奈川県相模原市田名塩田1 - 13 - 21

TEL 042-777-3311 (代) / FAX 042-777-3751

東京営業所 〒160 - 0023

東京都新宿区西新宿7 - 18 - 5 (中央第7 西新宿ビル)

TEL 03-3363-1331 / FAX 03-3363-3335

大阪営業所 〒530 - 0041

大阪府大阪市北区天神橋2 丁目北1 - 21 (八千代ビル東館)

TEL 06-6353-9205 / FAX 06-6353-9273

熊本営業所 〒861 - 2106

熊本県熊本市東野2 - 10 - 23

TEL 096-214-6507 / FAX 096-214-6510